概要版

平成３０年度（2018 年度）実施事業

# 教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書

教育理念

今　吹田から　未来（あす）の力を

～生命（いのち）かがやき　ともにつながり　未来（あす）を拓（ひら）く吹田の教育～

基本目標１

総合的人間力の形成

～学びを高め、健やかな心と体を育む教育～

基本目標２

社会全体の教育力の向上

～支え合い、地域とともに歩む教育～

基本目標３

豊かな教育環境の創造

～豊かな学びを支援する教育環境～

吹田市教育振興基本計画「わが都市（まち）すいたの教育ビジョン」より

令和元年（2019年）12月

吹田市教育委員会

## はじめに

本市では、教育振興基本計画である「わが都市（まち）すいたの教育ビジョン」に基づき、「今　吹田から　未来（あす）の力を」の教育理念のもと、「総合的人間力の形成」、「社会全体の教育力の向上」、「豊かな教育環境の創造」を基本目標に掲げ、教育課題に取り組むとともに、将来に明るい展望を持ち、力強く未来を切り拓いていく教育を、学校・地域・社会が一体となって進めています。

点検・評価報告書は、平成３０年度の教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、教育ビジョンの４７の施策のうち、平成３０年度の「重点項目（施策）」に位置づけた１５施策４６事業を対象に、教育委員会自らが点検及び評価を行った結果をまとめたものです。点検・評価報告書の主な取組状況と評価、今後の課題・方針をまとめ、概要版を作成しました。

全文は、図書館や公民館で閲覧できるほか、市ホームページにも掲載しています。

## 平成３０年度（2018年度）教育委員会の重点項目（施策）

１　小学校との円滑な接続を重視した教育内容の充実
２　認定こども園化の推進
３　小中一貫教育の推進
４　確かな学力の育成
５　今日的課題に対応した教育の推進
６　生徒指導の充実
７　特別支援教育の充実
８　生涯学習プログラムの充実
９　青少年の仲間づくり・居場所づくりの推進
１０　青少年相談の充実
１１　学校・園施設の整備
１２　安心・安全の確保
１３　学校・園運営体制の確立
１４　教育資料の提供と教職員研修の充実
１５　生涯学習施設の整備・充実

# 教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価の概要

## １　小学校との円滑な接続を重視した教育内容の充実

［主な取組状況と評価］

・中学校ブロックを中心に、地域の保育所や小学校・中学校との交流を積極的に進めました。また、小学校教諭との合同研修会を実施し、互いの教育内容について理解を深めました。
・幼稚園２園に研究を委嘱し、新幼稚園教育要領の考え方に基づいた実践・研究を行いました。研究発表には、保育士や小学校教諭も参加し、互いに学び合い、連携を図る機会となりました。

小学生との給食交流

［今後の課題・方針］

・小学校教諭との連携を図り、合同研修のほか、互いの保育や授業を参観し意見を交換する機会を増やすことで、幼児期から学童期に渡る子供の発達と学びの連続性を確保します。
・様々な課題に対応できるよう研修内容を充実させ、教育・保育の質の向上に努めます。

## ２　認定こども園化の推進

[主な取組状況と評価]

・認定こども園長連絡会議で運営状況や保育内容等について共有化する機会を設けました。また、こども園の学級編成が年齢別であることから、年齢別研修会を開催し、より良い教育・保育実践につなげました。

・本市最初の認定こども園である佐竹台幼稚園は、認定こども園としての課題やその解決方策等について研究報告を行うなど、先駆的な役割を担いました。

[今後の課題・方針]

・認定こども園長連絡会議において課題解決に向けて検討を重ね、教育・保育の充実を目指します。

・こども園の教職員に必要な研修を実施し、資質向上に努めます。

## ３　小中一貫教育の推進

[主な取組状況と評価]

・中学校ブロックごとに「めざす子ども像」を共有し、定期的な小中一貫連携協議会の開催により、合同研修や公開授業など具体的な取組を充実させました。

・「小中一貫教育実施プランⅡ」のもと、全中学校ブロックで、１１教科・領域の小中一貫教育カリキュラムを作成しました。

[今後の課題・方針]

・平成 23 年度に開校した千里みらい夢学園では、これまでの取組の検証を行うとともに、新学習指導要領を踏まえた新たな計画を策定するなど方向性を示し、取組の充実を目指していきます。

小学校６年生の金曜日登校

＊千里みらい夢学園は竹見台中学校、千里たけみ小学校、桃山台小学校で構成する施設分離型小中一貫教育校。金曜日には中学校で６年生の授業を実施しています。

## ４　確かな学力の育成

[主な取組状況と評価]

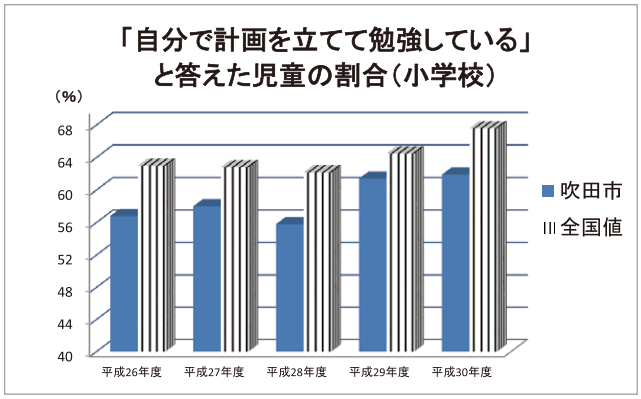
・全国学力・学習状況調査結果において、「自分で計画を立てて勉強している」と回答した率が、小学校でわずかに伸びましたが、中学校では肯定的回答の割合が半数に満たず、課題と捉えています。

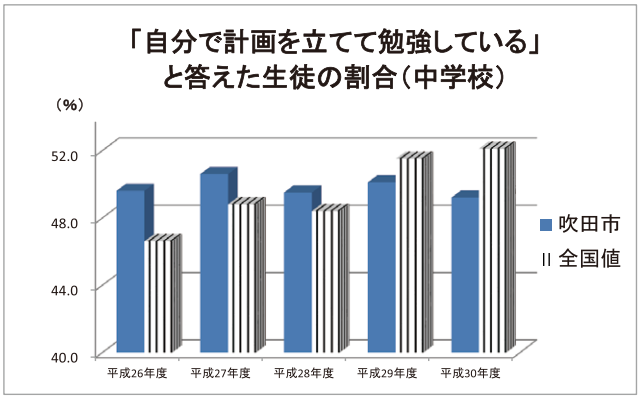
・放課後学習支援事業の実施は、自学自習力の向上へつなげることができましたが、自然災害や不審者情報等により実施日が大きく減少しました。

[今後の課題・方針]

・児童・生徒の学びに向かう力、学習意欲・自学自習力の向上を目指します。

・放課後学習支援事業については、実施日の調整等運営が困難なことから縮小を含め検討します。



## ５　今日的課題に対応した教育の推進

［主な取組状況と評価］

・全小学校が文部科学省の教育課程特例校の指定を受け、１年生から外国語活動を実施しました。また、中学校卒業までの９年間を見通した英語教育を展開していくための研究に努めました。

・全小学校に専任、中学校に２校兼務の読書活動支援者を配置し、計画的な図書館運営を図ることで子供たちの読書への関心が高まりました。

・教育センター等から情報教育機器の利活用を発信したり、ＩＣＴ支援員による校内研修等を開催したりすることで、情報教育機器の授業での具体的な活用方法等を提供しました。

英語コミュニケーション体験事業「すいたえいご kids」

［今後の課題・方針］

・英語でのコミュニケーション体験や外国文化に触れる体験活動等の充実に努めます。また、中学校３年時における英検３級程度の英語力につなげるために、日々の授業改善に取り組む必要があります。

・子供たちが「読書センター」、「学習・情報センター」としての学校図書館を活用できるよう、さらなる推進体制の整備を図ります。

・教員のＩＴリテラシーの向上を図り、新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」のある授業を実施できるよう支援していきます。

## ６　生徒指導の充実

［主な取組状況と評価］

・各中学校ブロックにスクールソーシャルワーカーを配置するとともに、スクールロイヤーへの相談体制を整備し、児童・生徒の問題行動等に対応する体制の強化を図りました。

・吹田市中学校「中学生の主張」大会で、生徒たちが「いじめ根絶に向けての各校の取組」の発表と、いじめ撲滅宣言を行いました。

吹田市中学校「中学生の主張」大会

［今後の課題・方針］

・スクールソーシャルワーカーの配置をさらに拡充する等、支援体制を強化する必要があります。

・各中学校ブロックが作成した情報モラル教育カリキュラムに基づき、ブロックごとに取組を進めていきます。

## 7　特別支援教育の充実

[主な取組状況と評価]

・「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成し、「ともに学び、ともに育つ」教育課程を編成し、実施しました。

・全小学校１年生を対象とする巡回相談の時期を早め、特別な教育的支援を必要とする子供の早期発見・早期支援に取り組みました。

[今後の課題・方針]

・児童・生徒の状況把握に加え、就学前児童の状況についても早期に把握し環境整備を計画的に進めていきます。

・巡回相談や教職員・保護者向け研修により、ニーズに応じた教育活動の支援に取り組みます。

教職員研修（特別支援教育）

## 8　生涯学習プログラムの充実

[主な取組状況と評価]

・市教育委員会のホームページ上にバーチャル生涯学習センターを開設しました。

・図書館では、子供から成人まで様々な市民を対象に座学に限らず市民の学習意欲に応える幅広い内容の講座を企画し、生涯学習を支援しました。

・博物館では地域連携の取組として北大阪の８市３町の美術館や博物館とともにミュージアムメッセを開催しました。

[今後の課題・方針]

・公民館の現代的課題をテーマとする講座への受講者が増加しており、引き続き幅広い学びの機会を提供していきます。

・図書館では学校図書館との連携を強化し、子供たちの読書活動の支援を進めます。

博物館で西村公朝特別展を開催
（写真は「天龍一指頭」）

## 9　青少年の仲間づくり・居場所づくりの推進

[主な取組状況と評価]

・留守家庭児童育成室事業とこどもプラザ事業（太陽の広場）が相互に協力・連携しながら「一体型」として実施し、両事業の児童が一緒に参加できる「活動プログラム」を行いました。さらに、両事業の連絡会議・合同避難訓練等にも取り組みました。

[今後の課題・方針]

・児童数の増加により、空き教室等活動場所や見守りボランティアの確保等が課題となっていますが、学校・地域・家庭・行政が連携し、安心・安全な子供の居場所づくりの充実を目指します。

活動プログラム「人権カルタ」

## １０　青少年相談の充実

［主な取組状況と評価］

・子ども・若者支援マップの配布や大学への説明など相談窓口の積極的な周知により、新規の相談件数が前年度比で約３割増加しました。

［今後の課題・方針］

・実務者研修等の実施による子ども・若者支援地域協議会の充実や、支援機関同士の連携を更に深めて、セーフティネットの拡充に努めます。

「ぷらっとるーむ吹田」での個別面談

## １１　学校・園施設の整備

［主な取組状況と評価］

・校舎大規模改造工事を小学校８校、中学校４校、屋内運動場大規模改造工事を小学校３校、中学校２校、トイレリニューアル工事を小学校５校、中学校５校にて実施し、施設の長寿命化や機能の維持・向上を図りました。

［今後の課題・方針］

・小・中学校の老朽化対策として、校舎大規模改造事業及び屋内運動場大規模改造事業、トイレ施設整備事業を計画的に進め、より安全で快適な教育環境の整備に努めます。

・空調設備が未整備の特別教室等に可能な限り早期に整備が完了できるよう取り組みます。

大規模改造工事後の体育館

## １２　安心・安全の確保

［主な取組状況と評価］

・小学校の校門及び幼稚園の園門に警備員等を配置し、常時監視することで、小学校、幼稚園ともに不審者の侵入事案を生じさせず、子供たちの安全を確保することができました。

［今後の課題・方針］

・引き続き、小学校の校門及び幼稚園の園門に警備員等を配置し、常時監視することで、子供たちの学校・園生活の安全確保に努めます。

警備員配置による安全確保

## １３　学校・園運営体制の確立

［主な取組状況と評価］

・学習面・生活面でつまずきを見せたり、不適応行動をとり始めたりすることが多い小学校１年生に対して、支援者であるスターターを全ての小学校に１名ずつ配置しました。

・小規模な小学校１校に対し、小規模校支援事業として教員を１名加配し、指導体制の充実を図りました。

［今後の課題・方針］

・大規模校において、１名のスターターでは十分な支援が行えないため、拡充を検討します。

・小学校小規模校への加配教員の配置については、より有効な活用が可能となるよう検討が必要です。

小学校１年生の学習支援を行うスターター

## １４　教育資料の提供と教職員研修の充実

［主な取組状況と評価］

・教職員研修として、教職員のキャリアステージや職務の専門性、さらに小中一貫教育、英語（外国語）等の今日的課題に応じた２１１講座を実施しました。

［今後の課題・方針］

・新学習指導要領を踏まえ、最新の教育実践資料等の収集や、教育の今日的課題や重点施策についての調査・研究を推進し、その成果等を発信することで、学校での教育実践を支援します。

吹田市教育研究報告会

## １５　生涯学習施設の整備・充実

［主な取組状況と評価］

・吹田南地区公民館と山手地区公民館の移転建替及び江坂大池地区公民館の大規模改修を進め、完成しました。

・健都ライブラリーの整備では、実施設計を完了し、建設工事について入札を実施しました。

・少年自然の家では、環境学習の取組を行うとともに、浴室を改修し、情報化に対応するため公衆無線 LAN の整備を行いました。

［今後の課題・方針］

・健都ライブラリーの建設工事を開始し、令和２年 11 月の供用開始を目指します。

移転建替した山手地区公民館

・北千里小学校跡地複合施設建設について、市民の意見を聴きながら基本計画を策定します。

・少年自然の家については、より幅広い市民が気軽に利用できるよう、指定管理者による施設運営への移行準備を行うとともに、宿泊室の個室化工事を実施します。

## 教育委員会の活動状況等

教育委員会は、常勤の教育長と各分野で識見を有する５人の非常勤委員とで構成されています。

教育長と教育委員については、市長が議会の同意を得て任命します。教育長の任期は３年、教育委員の任期は４年です。また、教育長と教育委員は、再任することができます。

平成３１年３月３１日現在の構成

| 職　　名 | 氏　　名 | 任　　期 |
|---|---|---|
| 教育長 | 原田　　勝 | 平成２９年１２月２４日～令和　２年１２月２３日<br>（２０１７年）　（２０２０年） |
| 教育長職務代理者 | 谷口　　学 | 平成２６年　３月３０日～平成３０年　３月２９日<br>（２０１４年）　（２０１８年）<br>平成３０年　３月３０日～令和　４年　３月２９日<br>（２０１８年）　（２０２２年） |
| 委員 | 大谷　佐知子 | 平成２３年　８月１２日～平成２７年　８月１１日<br>（２０１１年）　（２０１５年）<br>平成２７年　８月１２日～令和　元年　８月１１日<br>（２０１５年）　（２０１９年） |
| 委員 | 和泉　慎次 | 平成２８年１２月２５日～令和　２年１２月２４日<br>（２０１６年）　（２０２０年） |
| 委員 | 安達　友基子 | 平成２８年１２月２５日～令和　２年１２月２４日<br>（２０１６年）　（２０２０年） |
| 委員 | 福田　知弘 | 平成２９年　３月２９日～令和　３年　３月２８日<br>（２０１７年）　（２０２１年） |

教育委員の主な活動状況

〇教育委員会会議開催数・・１３回

〇議案件数・・・・・・・１０３件

〇総合教育会議開催数・・・・１回

〇視察・その他

米沢富美子こども科学賞表彰・記念講演

発行・編集　　令和元年 12 月
吹田市教育委員会　学校教育部　教育政策室
〒564-0027　吹田市朝日町３番４０８号
電話　06-6155-8084（直通）

この冊子は 1,000部作成し、1冊あたりの単価は72.6円です。